

編集後記

●「教える」という行為は、先生にとっては日常の普通の行為だと思いますが、実は魅惑的な行為なのではないでしょうか。しかも、先生になる人は親切で面倒見のいい人が多いので、意識していないと教えすぎてしまいがちです。教えることの必要性・重要性は前提として、特集1で紹介されている、子どもが自分で「気づく」場面を一緒につくっていく様子を読むと、もう一段階深い教育のあり方を感じました。(こ)

●同僚の言動に「カチン」とくるとき。「自分にも問題はあられるけれど…」とは思っても、何だか「モヤモヤ」「イライラ」。特集2では、「相手の立場や背景を想像すること」「自分自身をもう一度見直すこと」などの対処法を紹介していただきました。コロナ禍によるストレスで、大人も子どももイライラが増えているという報道もあります。「カチン」を抑え込むのではなく、それと向き合うことが大切であるようです。(た)

次号のお知らせ

●特集1 繰り返し同じ注意をされる子
何度も言われているのに、同じ注意をされる子。注意する場面やタイミングを変えるほか、注意の内容が本当にその子に合っているのかも一度見直してみるなど、対応の工夫について考えます。

●特集2 ヤングケアラーについて知る
大人の代わりに家事や介護といった家族の世話を担うヤングケアラーが、中高生の約20人に1人いることが明らかになりました。調査結果や事例を紹介していただきながら、実態を探ります。



学校教育相談

2021年 令和3年 8月号

定価 820円 (本体 745円)

2021年8月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <https://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所


●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板

- ・公認心理師すう先生の、特別支援に特化したプリントサイト「子ども向け無料プリントサイト やんちゃワーク」をご存知でしょうか。「社会性・コミュニケーション」を伸ばす「マスクの下はどんな顔？」など、豊富なプリント教材を、子どもの得意・不得意に合わせて無料でダウンロードできます。特別支援にかかわっていらっしゃる読者の皆様には、日々の教育活動のヒントになるかと思い、ご紹介いたします。ぜひサイト名でご検索ください。
- ・また、同じくすう先生が立ち上げた「外国人児童生徒向けプリントサイト にほんごワーク」もあります。

● 本誌の2021年4月号からの1年間の誌代は12,340円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●  **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている
※詳しくは奥付を! 資料のファイル(一太郎・ワード・パワポなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索